



題字：下田歌子先生

平成22年度

通常総会のご案内

平成22年度通常総会を下記の要領で開催致します。
ご出席の程、よろしくお願いいたします。

平成22年4月1日

那与竹

第73号

日時：平成22年5月8日(土)午前11時開始

場所：グランドプリンスホテル高輪プリンスルーム
東京都港区高輪 3-13-1

新幹線・JR・京浜急行「品川駅」高輪口下車

電話：03-3447-1111

- 議案**：
1. 平成21年度事業報告
 2. 平成21年度収支決算及び財産目録承認の件
 3. 監査報告
 4. 役員改選の件
 5. 平成22年度事業計画及び予算の件
 6. 新公益法人制度に関する件
 7. 新会館建設に関する件
 8. その他

総会終了後、懇親パーティーを開催します。

ハワイアン演奏をあわせてお楽しみください。

多数のご参加をお待ちしています。

会費：一般会員 8,000 円 新入会員 7,000 円

- ・ご出席の方は桜会事務局へ4月24日までに
お申し込みください。

電話：03-3407-7459 FAX：03-3499-0835

- ・会費は当日会場でも受け付けます。

◎欠席の方は、必ず同封の委任状をご返送ください。

支部での一括送付やFAXでも受け付けます。

◎総会出席で宿泊希望の方へは、会員のための割引
があります。

桜会事務局へお問い合わせください。

実践桜会は、皆様の会費で運営されています。

年会費 2,000 円の今年度分を、同封の振込用紙でご納入ください。

お近くのコンビニまたはゆうちょ銀行か郵便局(窓口、ATM)をご利用ください。

実践桜会主催 学園創立110周年記念講演会

下田歌子先生を顕彰する

平成 21 年 12 月 5 日、実践女子大学前学長飯塚幸子名誉教授をお招きして、「下田歌子先生を顕彰する」記念講演会を開催しました。ここに当日の講演と国立女性会館アーカイブセンターのサロントークより、飯塚先生の述べられた下田先生のエピソードを抜粋してみました。



実践女子大学前学長

飯塚幸子名誉教授

生い立ちから上京まで (1854 - 1870)

歌子の出身地岩村藩は学問の盛んな所でしたが、安政の時代ですから女子は藩校に入れず、弟さんが使ったテキストで密かに勉強しました。祖父のもとへ上京の折、「綾錦着て帰らずは三国山またふたびは越えじとぞ思う」と詠んだ歌から、故郷を後にする決意と自分に対する自信がどんなに大きかったかを知ることができます。

宮中奉仕 (1872 - 1879) 上流女子教育 (1882 - 1907)

師の八田知紀の推挙によって宮中に上がり、学問が好きで和歌の名手でもある皇后（後の昭憲皇太后）にお仕えしました。勅題や女官達に返歌を求められる時々に、巧みに詠まれるその才能を皇后から愛でられて、「歌子」の名を賜ります。さらに、ご進講の折には陪席も許され、ますます自身を磨かれました。後に華族女学校、学習院の教授への道を進むことになりました。



学祖下田歌子先生

欧米視察 (1893 - 1895)

宮内庁佐々木伯爵の支持により、英国に皇女教育を学ぶ為出發します。2度の滞在延長を願い出て、当時産業革命を成し遂げ繁栄を極めた大英帝国を隈なく視察しました。

滞在中英国上流社会のゴルドン夫人（親日家で宗教研究者）の尽力を得て、王女教育の視察や貧民

窟までも調査し、また女性のカレッジを見学していか

に国民の教育が大切かを心に刻みました。
1895 年 5 月、民間の日本女性として最初の名誉となるヴィクトリア女王拝謁を実現しました。さらにフランス、ドイツ、イタリア、オーストリア、ベルギー、スウェーデン、そしてアメリカを巡って帰国しました。

歌子の転機 (1898 - 1899)

2 年の視察を終えて考えたことは、女性の教育は上流階級だけでなく、一般大衆女子教育こそが必要ということでした。そのきっかけは見学した英国自由党の女子議案検討会で、女性の労働、母性保護運動等に関する激しい討論が政治をも動かす力に圧倒されたからでした。日本全体の女性のレベルを上げたいという熱意に燃え、帝国婦人協会設立を経て、1899 年実践女学校の開校となりました。

歌子の業績は、広範囲な著作と講演活動、中国女子留学生の受け入れ、また体力向上の為の体育を重んじ、薙刀やメイポールダンスなどを取り入れました。

そして学園校歌の一節「匂えやしまのそとまでも」と、世界的視野で日本婦人の存在と活躍を目指したのでした。《世界に目を向け、女性の徳性をもって社会の弊を正せ》というのが、先生の遺言でした。

（文責 樺島・宿輪）

短い講演時間の中で下田先生に関する数々の逸話を通して、お会いする事も教わることも出来ない先生を、これほど生き生きとした実像で伝えてくださった飯塚先生のご研鑽に敬服いたしました。
講演後皆様から寄せられたアンケートの内容をいくつか下記にご紹介いたします。

- ※とても魅力的な内容でした。連続セミナーをしていただきたいと思います。
- ※下田先生のすばらしい学問への意欲に感銘しました。
- ※人間として、女性として、その血のかよった生き方、実像を伺い感銘を受けました。
- ※数々の飯塚先生のご講演の CD 化を希望します。
- ※このような講演を、支部総会や 5 月の総会で開催できたらと思います。
- ※大学でも講演をしていただき、学生にも聞かせてあげたいと思いました。

実践桜会会館 建て替えについて

社団法人
教育文化振興実践桜会

理事長 鍛島康子

1. 建て替えにいたった経緯とこれまで

実践桜会会館(以下「会館」)は築45年を経っており、耐震化やエレベータの設置などの改修が望まれていました。昨年、学園から大学・短期大学の渋谷校地と日野校地での展開計画(2拠点化)が示され、これに関連して、6月に現「会館」の今後について問合せがありました。

そのときは、「会館」は早い時期に建て替えたいこと、桜会は学園とは独立した施設で活動を行いたいことなどを要望としてお伝えしました。

9月はじめに学園関係者の来訪があり、「学園の計画では、大学・短期大学の渋谷校地での展開には、現状の建築基準の建物規模では不足するので建築制限の緩和措置の適用を受ける必要がある。このためには、渋谷校地の建物を道路境界、隣地境界から5メートル後退させることが必要である。この緩和措置の適用を受けると、「会館」は現在地では既存不適格となり、大規模改修や建て替えはできない」との説明がありました。そして、現在地の代わりに3つの案(A案:常磐寮跡地に建設する大学・短期大学棟内、B案:渋谷校地の現中高プール付近(下図)、C案:渋谷校地の西門(中高現第6館付近)が提示されました。

検討の結果、学園から独立して活動できるB案が妥当との判断に立ち、理事会に報告了承を得ました。

その後、学園の渋谷校地の校舎建設のマネジメントを担当する、明豊ファシリティワークス(以下「明豊FW」)と会館建設のための概要、規模・要望などの話し合いを行いました。

続いて、10月、「明豊FW」により新桜会会館の場所、アクセスと会館内の配置など建設基本計画の概要が示されました。概要では、建築資金の調達のことと共に、2階建て、延べ床面積410㎡(130坪)程度(現会館とほぼ同様)が示され、部屋数の検討などが行われました。

次いで、会員に対する説明会を11月7日の大学・短期大学ホームカミングデー当日に行うことを決め、「建

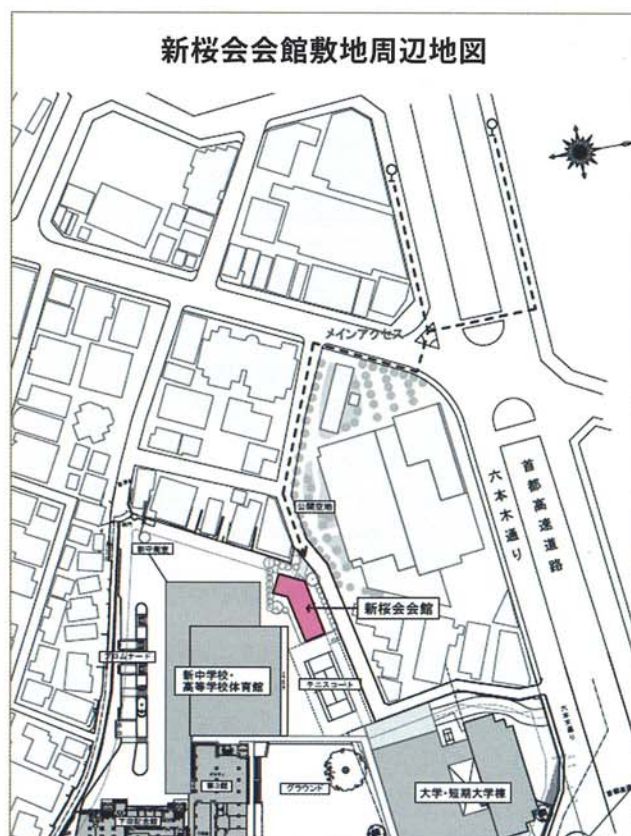
設基本計画説明会」資料を作成しました。当日、約60名の参加者があり、席上建設委員会の設置が要望されました。12月5日の理事会を経てのち、臨時総会での承認を得て、建設委員会の委員の募集を各所にPRしました。その後、当会としては、会館の設計、施工等に関して、施主の立場で建設全般をマネジメントする業務を「明豊FW」に委託することとし、12月25日に「明豊FW」との契約を行い、現在にいたっています。

2. 建設のスケジュール

学園の建設計画に伴う会館の建設計画は、2009年12月から2010年3月まで設計・施工の業者の選定、2010年4月から8月まで実施設計、9月から12月までに建築確認申請、2011年4月から建築工事、2012年2月新会館の完成・移転、4月現会館の解体というスケジュールになっています。

3. 制度改革と会館の建て替え …桜会のこれから

今回の公益法人制度改革について、公益認定等委員会の池田委員長は、「民が主体である公益法人により、それぞれの自主性と創意工夫を大切にして、柔軟で個性的な活動が展開されることを期待しています」(2009.12)と述べ、この機会に法人のあり方や事業を見直すチャンスと考えてみることを、としています。この移行申請に伴う改革と会館の建て替えという2大事業によって当会も大きく変わっていくことでしょう。



平成 22 年度年間行事予定表

□日は未定

年 月	本 部	支 部
H22 4月	1日 「那与竹73号」発行 1日 実践桜会国際交流基金奨学生募集開始 上旬 実践桜会奨学基金給付生募集 4・5・7日 母校入学式に記念品贈呈 10日 春季委員会(於 日野) 10日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 24日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	3日 福島支部役員会 4日 沖縄支部役員会(年度内に第1～8回まで開催) 17日 岡山支部総会・社会活動(於 ビュアリティまきび) フルーツアンサンブル・ローザによる早春コンサート 支部総会 中旬 山梨支部役員会 □日 千葉支部ネットワーク活動(隔月開催) (各地域で異なります) □日 山形支部幹事会
5月	8日 通常総会・支部懇談会(於グランドプリンスホテル高輪) 8日 学園へ助成金贈呈 8日 支部・科会助成金支給 8日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 22日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	9日 千葉支部総会・講演会・懇親会(於 京成ホテルミラマーレ) 講演「興福寺の阿修羅像と光明皇后」 講師・実践女子大学教授・武笠朗先生
6月	9日 実践桜会国際交流基金選考委員会(第一次・書類) 12日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 19日 キャリアネット総会・講演会 26日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) 27日 実践桜会国際交流基金選考委員会(第二次・面接)	3日 佐賀支部総会・懇親会・バザー提供品準備 6日 長野支部役員会(於 松本) 13日 群馬支部総会(於 ホテルメトロポリタン高崎) シャンソンコンサート・懇親会 19・20日 茨城支部総会・研修会 講習会・講演会等実施予定 20日 札幌支部総会・落語観賞会(於 札幌グランドホテル) 26日 埼玉支部総会・講演会・懇親会(於 埼玉会館2Fラウンジヒマワリ) 講演「下田歌子に学ぶ」 講師・実践女子大学学長・湯浅茂雄先生 27日 沖縄支部総会・朗読会(於 那覇セントラルホテル) 朗読 石井順子氏 27日 福島支部総会(於 辰柳) 下旬 山梨支部ラベンダー収穫と手芸会 下旬 福井支部総会・懇親会 □日 宮城支部総会・講演会「奥の細道」 講師 田口恵子氏(大学国文科39年卒) □日 山形支部総会(庄内地区)
7月	3日 実践桜会国際交流基金奨学生決定 3日 実践桜会奨学基金給付生決定(高校生) 10日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 18日 国際交流基金奨学生説明会 24日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) 下旬 結婚相談監査	4日 岩手支部総会・懇親会 4日 函館支部総会 上旬 関西支部 地区委員・役員合同会議
8月	8～17日 桜会会館夏季休館 25日 実践桜会社会活動助成事業の応募締切	中旬 長崎支部 支部だよりを会員へ郵送
9月	11日 地区懇談会(於 高崎) 11日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 25日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	中旬 山梨支部総会と研修会、バザー用品準備 母校バザー出品物の搬出
10月	1日 「なよたけ情報版No.16」発行 2日 第一回国際交流基金奨学生交流会 2日 秋季委員会(於 桜会会館) 8日 学祖祭(於 桜会会館) 墓参(護国寺) 9日 中学運動会 桜会トロフィー授与 9日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 中旬 キャリアネット「在校生の為の就職相談会」(於 日野)(予定) 中旬 実践桜会社会活動助成金第一回支給 23日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) 30・31日 「中・高ときわ祭バザー」開催	3日 栃木支部総会 3日 長野支部総会・親睦会 5日 埼玉支部彩の国めぐり(さいたま文学館とべに花の里(桶川市)) 上旬 長崎支部総会 16日 福島支部担当*みちのく会*(6県) 中旬 千葉支部 岐阜県恵那市岩村研修旅行 中旬 新潟支部総会(於 魚沼) 24日 愛媛支部総会(於 松山市道後山の手ホテルにて) □日 鳥取支部総会 □日 関西支部総会・講演会(第3週) □日 群馬支部研修旅行
11月	13・14日 「常磐祭」協賛・桜会賞授与 13日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 20日 キャリアネット第1回セミナー 27日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	下旬 千葉支部 社会活動・留学生交流会 □日 長崎支部 支部だより発行
12月	4日 実践桜会奨学基金給付生決定	



年 月	本 部	支 部
H22 12月	(大学院生・大学生・短大生) 4日 臨時総会 23日 桜会会館冬季休館(～1/10)	
H23 1月	8日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 10日 国立劇場「初春歌舞伎観劇会」 22日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷)	下旬 山梨支部新年会(初釜と食事会)
2月	12日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 中旬 実践桜会社会活動助成金最終支給 26日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) 28日 支部・科会助成金報告書提出締切	6日 沖縄支部行事「観劇」(組踊公演) (於国立劇場おきなわ) 下旬 群馬支部新年会
3月	3・17・19日 母校卒業式に記念品贈呈 5日 第二回国際交流基金奨学生交流会 12日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 日野) 19日 キャリアネット第2回セミナー 26日 キャリアネット「卒業生の為の就職・転職相談会」(於 渋谷) 下旬 結婚相談監査	下旬 埼玉支部講習会「楽しい絵手紙教室」

年 月	科 会	学 園
H22 4月	7日 家政科会 春のバスツアー(笠間方面) 15日 ときわ会総会(於 つきじ植むら山王茶寮) 17日 被服科会総会 於 ウラク(会員制レストラン) 24日 国文科会総会・講演会 講演「論語の解釈について」実践女子大学教授影山輝國先生 26日 技芸科会総会・懇親会・作品展示(於 品川プリンスホテル)	4日 入学式(短大) 5日 入学式(院・大学) 7日 入学式(中・高)
5月	15日 「家政科会たより38号」発行 30日 家政科会50周年記念の会(於 ホテルニューオータニ)	7日 学園創立記念日(創立111周年) 9日 大学・短大オープンキャンパス
6月	1日 被服科会 「歌ごろもニュース」14号発行 3日 国文科会 日帰り旅行(山中湖畔文学の森) 13日 英文科会総会 講演会:茂市久美子氏(英文科卒童話作家)「自作を語る」 17日 技芸科会 手作り品の制作	6日 大学・短大オープンキャンパス 12・13日 学祖下田先生 生誕地岩村墓参
7月	1日 国文科会 会誌「りんどう」35号発行 2日 被服科会 見学会「JUKIソーイングセンター見学」 26日 技芸科会 会報「技芸科会だより42号」発行	18日 大学・短大オープンキャンパス
8月	22日 家政科会 料理研究会 長沢美明シェフ指導 (於 ウラクアオヤマ)	1日 大学・短大オープンキャンパス 15日 大学・短大オープンキャンパス
9月	上旬 英文科会 「英文科会だより」2010発行 8～9日 国文科会 一泊旅行(遠野物語の里を訪ねて) □日 家政科会 重症心身障害者の為の福祉事業	19日 大学・短大オープンキャンパス
10月	3日 被服科会 講習会「キュービックジレコニアの指輪製作」 17日 家政科会 三越劇場観劇会「瀧の白糸」市川春猿 25～26日 技芸科会 秋季一泊旅行(房総方面)	8日 学祖下田先生護国寺墓参 9日 中学校運動会 24日 大学・短大オープンキャンパス 30日 ときわ祭(中・高) 31日 ときわ祭(中・高)(中高ホームカミングデー)
11月	18日 英文科会 見学会(東京近辺の歴史を訪ねて)	13日 常磐祭(ホームカミングデー) 14日 常磐祭
12月	1日 被服科会 「歌ごろも」19号発行 10日 被服科会「文楽鑑賞教室」 15日 家政科会 歳末助け合い&海外医療協力会に寄付 18日 ときわ会 歌舞伎講演会(桜会会館)	19日 大学・短大オープンキャンパス
H23 1月	19日 家政科会新年会(於 ハイアットリージェンシー東京) 23日 国文科会新年会(於 渋谷エクセルホテル東急) 23日 英文科会新年会	
2月		
3月		3日 高校卒業式 17日 院・大学卒業式 18日 中学卒業式 19日 短大卒業式 20日 大学・短大オープンキャンパス

大学・短期大学教育の2拠点展開構想について

実践女子大学・短期大学学長 湯浅 茂雄

大学は、2010年4月に大学院人間社会研究科修士課程を開設します。また2011年4月を目途に、文学研究科美術史学専攻博士後期課程の設置や人間社会学部の2学科化を構想する等、大学・短期大学の教育改革を進めています。

学園理事会は、2014年度から大坂上校地と渋谷校地の2拠点で高等教育を展開する計画を打ち出し、渋谷校地に大学・短期大学棟を建設することとしました。この大学・短期大学棟の建設予定地は、かつての常磐寮跡地を中心とする一帯であり、第1期工事で中学校高等学校体育館を新築し、第2期で既存の体育館2棟を取り壊し、最後の第3期工事でその跡地に高層の教育・研究棟を建設する計画です。それと同時に大坂上校地の再開発も鋭意進めて、学園発展の地である渋谷校地との2拠点において、大学・短期大学の高等教育及び研究を再構築していくことを構想しています。

この改革の実現には大きな負担と努力が必要ですので、同窓生の皆さまにもご理解とご協力を切にお願いするものです。

『源氏物語』公開講演会のお知らせ

一昨年の「源氏物語千年紀」記念事業および昨年の「源氏物語へのアプローチ」講演会・シンポジウム・雅楽演奏に引き続き、本年秋にも『源氏物語』を主題にした公開講演会を企画いたします。詳細が決まりましたら、案内チラシ、学園ホームページ等にてお知らせします。

ホームカミングデー開催について

○中学校高等学校ホームカミングデー

日程：平成22年10月31日(日)ときわ祭期間中

会場：渋谷キャンパス第3号館5階会議室

○大学・短期大学ホームカミングデー

日程：平成22年11月13日(土)常磐祭期間中

会場：日野大学キャンパス本館、第4館(予定)

※詳細は同封の「案内チラシ」をご覧ください。

キャリアネット

実践キャリアネットは「仕事」「働く」をキーワードとした同窓生のネットワークです。世代を超えた仲間と、異業種交流、キャリアアップの為にセミナー開催、在校生支援、卒業生就職・転職相談などの活動を行っています。

詳細は桜会ホームページのキャリアネットをご覧ください。「仕事」について関心のある方はどなたでも入会出来ます。HP:<http://www.j-sakura.org>

入会申し込み

■ 入会は桜会事務局またはHPよりお申し込み下さい。

桜会事務局 TEL: 03-3407-7459

FAX: 03-3499-0835

HP: <http://www.j-sakura.org>

■ 年会費：2,000円

振込先：みずほ銀行 渋谷中央支店

普通 1748354

口座名：社団法人教育文化振興実践桜会
実践キャリアネット



2009年第1回セミナー
「視覚障害者に対するIT関連技能と就労支援」より



2009年第2回セミナー
「忙しい方にも簡単に作れるFlower Christmas Cake」より

支部の ご案内

実践桜会には国内37支部、海外4支部があります。

あなたも支部活動に是非ご参加ください。お問い合わせは桜会事務局まで。

- 〔支部名〕 1.札幌 2.函館 3.八戸 4.岩手 5.宮城 6.秋田 7.山形 8.福島 9.茨城 10.栃木
11.群馬 12.埼玉 13.千葉 14.小田原 15.山梨 16.長野 17.新潟 18.富山
19.石川 20.福井 21.岐阜 22.静岡 23.浜松 24.愛知 25.三重 26.関西
27.鳥取 28.岡山 29.山口 30.愛媛 31.福岡 32.佐賀 33.長崎 34.熊本 35.大分
36.鹿児島 37.沖縄 38.ニューヨーク 39.ハワイ 40.北京 41.英国

平成21年度臨時総会のご報告

12月5日(土)午後1時から実践女子学園中学校高等学校校舎第3館5階会議室で、平成21年度臨時総会が開催されました。正会員数7,327名中、出席者82名、委任状3,687名。定款30条により総会は成立し、平成22年度事業計画案及び収支予算案が承認されました。又、新会館建設について経過説明が鍛島理事長よりあり、新会館建設特別委員会(仮称)を設置することが承認されました。これをうけて2月から委員会を立ち上げて、諸問題を完成まで処理することとなりました。

(総務部)

母校教育援助事業

21年度通常総会(5月16日)において、実践桜会より学園助成金を、学園井原徹理事長に贈呈しました。又「常磐祭」(11月7・8日)において、協賛金と下記のとおり桜会賞を贈呈しました。

・桜会賞研究部門：空間デザイン研究室

迫力ある長崎・軍艦島再現の模型作りに、皆で約1ヶ月の作業に取り組みました。

・桜会賞芸術部門：アパレルデザイン研究室

四季をテーマにそれぞれの感性で表現したファッションショーを行いました。

・桜会賞／特別賞：野草研究部

野草の研究やお菓子作りを、部員29名が和気藹々と活動しています。

桜会としては346教室に休憩室を設けて、「ここ1年の実践桜会の活動」と題した本部の活動の写真展示を行い「常磐祭」に参加しました。

国際交流基金事業

公募により中国(5名)韓国(1名)の留学生6名に、奨学金を給付しました。奨学生との交流会を10月と3月に開催しました。今年度も4月1日から公募を開始します。

実践桜会奨学基金事業

高校生1名。本学の多数の応募者の中から大学院研究科専門委員会及び学生生活支援委員会において、選考した候補者を推薦していただき、面接の上桜会理事会の承認を経て、下記の学生に給付しました。

・齋藤千恵さん(大学院 生活科学研究科

生活環境学専攻 修士課程2年)

1年半の就職で学資を貯め大学院に入学、論文発表等に意欲溢れる明るい誠実な方。

・金城ゆりさん(大学 文学部国文学科1年)

大学の授業では漢文学に興味を持ち、また、なぎなた部と礼法研究部に所属する活動的な学生。

・益子千周さん(短大 日本語コミュニケーション学科出版編集コース1年)

将来の夢は絵本作りなど何かをすることですが、今は学友会活動に熱中しています。

社会活動助成事業

41支部、6科会へ2万円の活動助成、他に会員外の参加者を視野に入れた諸活動を行った11支部、5科会、学園関係団体、その他2団体に社会活動助成金5万円の助成を行いました。

ハーダンガー刺繍教室、書道教室への助成、又図書の購入を行いました。

(事業部)

渡辺美佐子ひとり芝居観劇会

5月21・22日に、卒業生渡辺美佐子さんのお芝居『化粧二幕』を62名の会員の方々と観劇しました。とてもエネルギーな素晴らしい舞台でした。

鎌倉古寺巡りとアートの旅

9月18日、41名の参加で日帰りバス旅行を開催し、お寺巡り、美術館の見学、そしてオーシャンビューのレストランでの昼食と、楽しい一日を過ごしました。

初春歌舞伎観劇会

1月11日成人の日、国立劇場にて初春歌舞伎「旭輝黄金鯉」(尾上菊五郎主演)を、301名の会員の方々と観劇しました。大風の宙乗りや、全身ずぶぬれで金鯉との大格闘など、皆拍手喝さいでした。大勢の皆様のご参加有難うございました。

中・高ときわ祭バザー

インフルエンザの為「中・高ときわ祭」(10月24・25日)が中止となり、バザー会場を桜会会館2Fへ変更して開催しました。会員の方67名、2科会から特産品、手作り品、食品、衣料、雑貨などご寄贈頂き、皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

中・高ときわ祭バザーへのご協力お願い

- バザー当日のお手伝いを募集します。(受付期間4月～9月末)
- 寄贈品のご提供をお願いします。(受付期間：4月～10月23日)
- *衣料品は新品に限らせていただきます。
- (いずれも桜会事務局または桜会文化部までお願いします。)

(文化部)



「桜会賞研究部門 空間デザイン研究室」



「桜会賞芸術部門 アパレルデザイン研究室」



桜会バザー



告知版

科会紹介

詳しくは、年間行事予定表・桜会ホームページもあわせてご参照ください。

ホームページ掲載にご参加ください。
原稿・写真をお待ちしております。

ときわ会

22年度総会

日時：4月15日(木) 12:30～
開催場所：つきじ植むら／山王茶寮

歌舞伎講演会

日時：12月18日(土)

開催場所：桜会会館

連絡先：TEL&FAX 045-981-9451 藤島栄子

技芸科会

主な活動予定は、年間行事予定表に出
してあります総会、会報発行、秋季旅行で
すが、他に下記の定期講習会を開いてお
ります。各会とも、お好みの作品を個人指
導で進めています。初歩からの方歓迎し
ます。会員以外の方もご参加下さい。

定期講習会(会場:桜会会館)

ハーダンガー刺繍教室 第1木曜日・11:00-15:00

染色(かえで会) 第2火曜日・11:00-15:00

編物の会 第3金曜日・12:00-15:00

日本刺繍(萌黄会) 第2月曜日・第4金曜日

12:00-16:00

連絡先：TEL&FAX 03-3307-6472 中岡久恵

被服科会

総会と懇親会

日時：4月17日(土) 受付11:15～14:30

場所：「ウラク」外苑前・会員制レストラン

見学会「JUKIソーイングセンター見学」

日時：7月2日(金) 10:00～14:30

(昼食付)

集合：京王・小田急線「多摩セン
ター駅」改札口

講習会「キュービックジルコニアの指輪製作」

日時：10月3日(日) 13:00～16:00

場所：実践女子学園渋谷校舎

第3号館5F 会議室

「文案鑑賞教室」とアフタヌーンティー

日時：12月10日(金) 10:30～15:00

集合：国立小劇場入口前

*詳細は随時桜会HPに掲載いたします。

連絡先：TEL&FAX 03-3758-2977 佐藤由紀子

家政科会

家政科会は本年50周年を迎えます。多
くの皆様にご支援頂き続けてこられまし
た。社会に出た卒業生と科会とが出会う
処になりたいと考えます。

4月 7日(水) 春のバスツアー・笠間方面

5月15日(土) 「家政科会たより38号」発行

5月30日(日) 家政科会50周年記念の

会&若手音楽家を支援

するクラシック音楽会

10:50-於・ホテルニュー

オータニ

8月22日(日) 料理研究会・長沢美明

シェフ指導

於・ウラクアオヤマ

9月日時未定 重症心身障害者の為の

福祉事業

10月17日(日) 三越劇場観劇会「瀧の白

糸」市川春猿

12月15日(水) 歳末助け合い&海外医療

協力会に寄付

2011/1/19日(水) 新年会 正午～ 於・ハイ

アットリージェンシー

皆さまのご参加をお待ち致します。

連絡先：TEL&FAX 045-571-0213 熊切富子

国文科会

4月24日(土) 総会、その後影山輝國先
生(文学部国文学科教授)による講演会を
開催。中国古典に造詣の深い先生による
「論語」の解釈について伺います。どなた
でも奮ってご参加下さい。

日帰り旅行・6月3日(木)

山中湖畔文学の森に徳富蘇峰館・三島

由紀夫文学館を巡り、忍野にて小池邦夫

絵手紙美術館見学

一泊旅行・9月8～9日

柳田國男「遠野物語」100年に因み民

俗学囃矢の里を巡る旅

講習会

絵手紙の会・第3日曜日13:30～(於:桜会会館)

古典を読む会・第2・第4火曜日11:00～

連絡先：TEL&FAX 03-3304-3831 加瀬和子

英文科会

総会・講演会

「自作を語る」

講師：茂市久美子氏(童話作家・
実践女子大学英文科卒)

日時：6月13日(日) 13:00～15:00

会場：桜会会館2階

見学会「東京近辺の歴史を訪ねて」 三宅いづお氏案内

日時：11月18日(木)

常設勉強会(会場:桜会会館)

輪読会A 第2・第4金曜日10:30～12:30

輪読会B 第1・第3金曜日10:30～12:30

連絡先：TEL&FAX 03-3330-5834 永井和子

結婚相談室

相談日：毎月第2・第4土曜日

10:30～16:30

但し、本年は5月8日(通常総会)、8月・
12月第4土曜日／1月第2土曜日・祝祭
日は休みです。

会場：桜会会館

入会金：2万円・書類代1千円

準備品：履歴書、写真3～5枚(個人
スナップ)

*秘密厳守で評判の良い相談室です。

*卒業生の紹介なら男女どなたでも入
会できます。

すでに会員になられている方でもご来
館の上、新しい出会いをお探しになるこ
とをお勧めします。

桜書道教室

日時：月2回土曜日13:00～16:30

場所：桜会会館

指導：田中東竹先生(本学名誉教授)

内容：漢字各体古典臨書 書道誌競書

書道展作品制作

*毎年8月に桜会後援の下に紫翠展を開
催します。

寄付者ご氏名 (敬称略)

山本順子(富山支部長)、鍛島康子、堀 智恵子、岡部治子、篠田俊子、
菊池恭子、若松幸子、富山支部、飯塚幸子 (平成21年7月～平成22年2月現在)

[編集後記]

実践桜会は今大きな転機を迎えています。公益法人制度の改革によ
り、一般社団法人として存続する為の定款変更案作成、そして桜会会
館建て替え事業も着々と進んでいます。編集に携わりつつ、同窓生の
皆様に桜会の現状に関心を持って頂ければと願っています。(RS)

編集・発行：社団法人教育文化振興実践桜会

編集発行人：鍛島康子

〒150-0011 東京都渋谷区東1-1-15

TEL: 03-3407-7459

FAX: 03-3499-0835

HP: <http://www.j-sakura.org>

広報部アドレス:

jissen-sakura-koho@dance.ocn.ne.jp

振込口座：東京00190-00-23848

印刷：株式会社 ふそう美術印刷